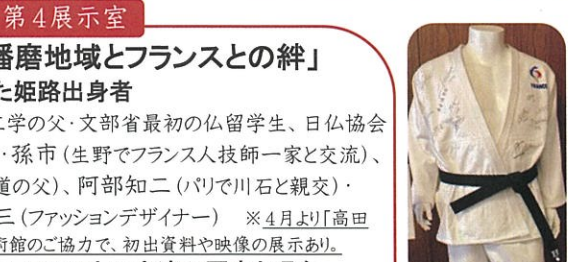
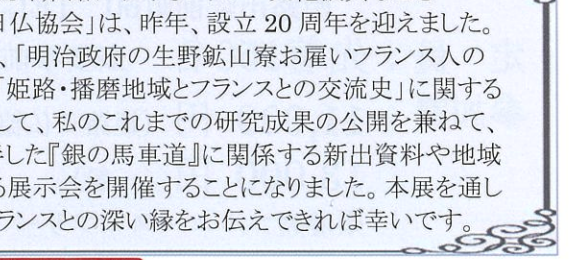
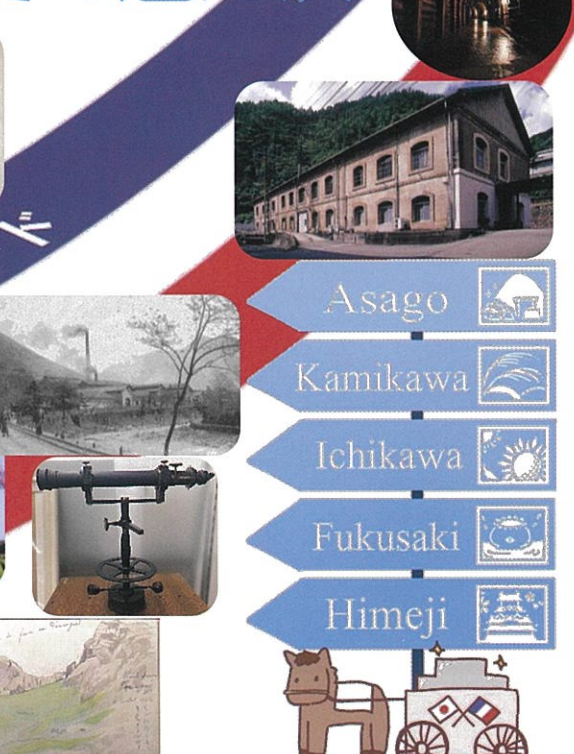
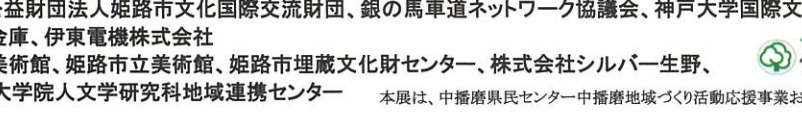
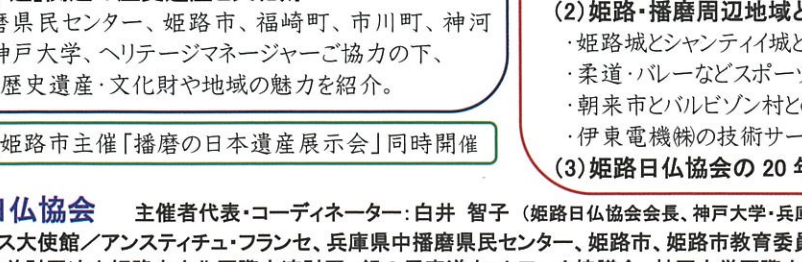
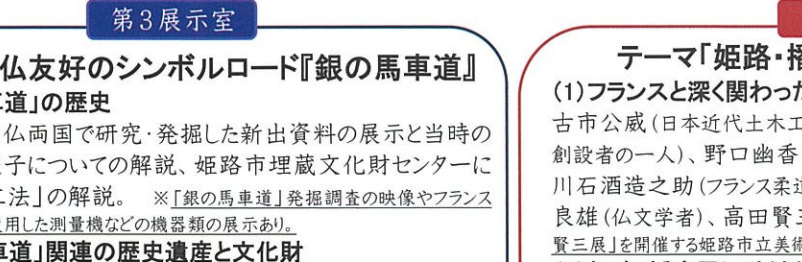
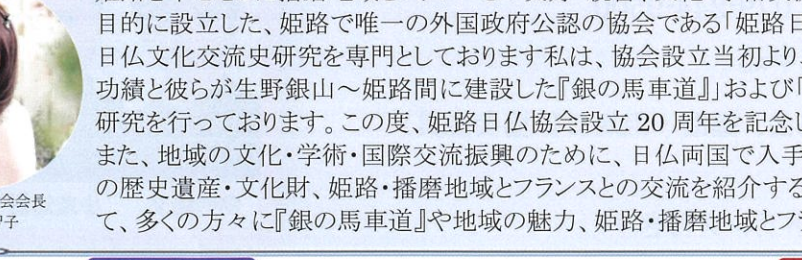
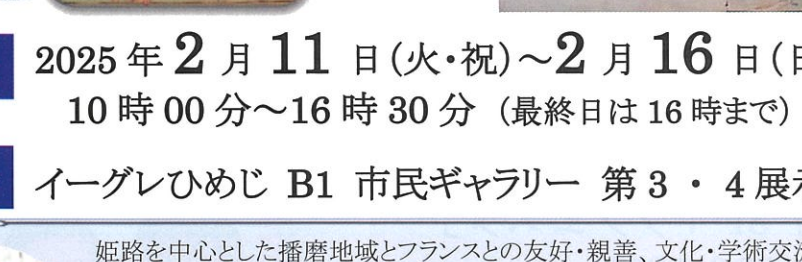
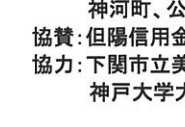
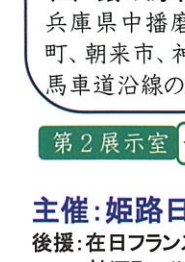
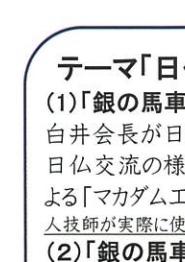


姫路日仏協会設立 20 周年記念

姫路・播磨地域とフランスとの絆 『銀の馬車道』の歴史と魅力展



会期 2025 年 2 月 11 日(火・祝)～2 月 16 日(日) ※14 日(金)は関係者のみ入場可。
10 時 00 分～16 時 30 分 (最終日は 16 時まで)

入場料無料

会場 イーグレひめじ B1 市民ギャラリー 第 3・4 展示室 (姫路市本町 68 番地 290)



姫路日仏協会会長
白井 智子

姫路を中心とした播磨地域とフランスとの友好・親善、文化・学術交流や姫路におけるフランス文化振興などを目的に設立した、姫路で唯一の外国政府公認の協会である「姫路日仏協会」は、昨年、設立 20 周年を迎えました。日仏文化交流史研究を専門としております私は、協会設立当初より、「明治政府の生野鉦山寮お雇いフランス人の功績と彼らが生野鉦山～姫路間に建設した『銀の馬車道』および「姫路・播磨地域とフランスとの交流史」に関する研究を行っております。この度、姫路日仏協会設立 20 周年を記念して、私のこれまでの研究成果の公開を兼ねて、また、地域の文化・学術・国際交流振興のために、日仏両国で入手した『銀の馬車道』に関係する新出資料や地域の歴史遺産・文化財、姫路・播磨地域とフランスとの交流を紹介する展示会を開催することになりました。本展を通して、多くの方々に『銀の馬車道』や地域の魅力、姫路・播磨地域とフランスとの深い縁をお伝えできれば幸いです。

第 3 展示室

テーマ「日仏友好のシンボルロード『銀の馬車道』

(1)「銀の馬車道」の歴史

白井会長が日仏両国で研究・発掘した新出資料の展示と当時の日仏交流の様子についての解説、姫路市埋蔵文化財センターによる「マカダム工法」の解説。 ※「銀の馬車道」発掘調査の映像やフランス人技師が実際に使用した測量機などの機器類の展示あり。

(2)「銀の馬車道」関連の歴史遺産と文化財

兵庫県中播磨県民センター、姫路市、福崎町、市川町、神戸町、朝来市、神戸大学、ヘリテージマネージャーご協力の下、馬車道沿線の歴史遺産・文化財や地域の魅力を紹介。

第 2 展示室 姫路市主催「播磨の日本遺産展示会」同時開催

第 4 展示室

テーマ「姫路・播磨地域とフランスとの絆」

(1)フランスと深く関わった姫路出身者

古市公威(日本近代土木工学の父・文部省最初の仏留学生、日仏協会創設者の一人)、野口幽香・孫市(生野でフランス人技師一家と交流)、川石酒造之助(フランス柔道の父)、阿部知二(パリで川石と親交)・良雄(仏文学者)、高田賢三(ファッションデザイナー) ※4月より「高田賢三展」を開催する姫路市立美術館のご協力で、初出資料や映像の展示あり。

(2)姫路・播磨周辺地域とフランスとの交流の歴史と現在

- ・姫路城とシャンティイ城との姉妹提携とその後の日仏交流
- ・柔道・バレーなどスポーツを通じた姫路とフランスとの交流
- ・朝来市とバルビゾン村との芸術交流
- ・伊東電機株式の技術サービスを通じた日仏交流

(3)姫路日仏協会の 20 年の歩み



フランス柔道連盟より姫路市に贈呈されたフランス男子柔道 100 超級のディ・リネール選手の柔道着も特別展示します。

主催: 姫路日仏協会

主催者代表・コーディネーター: 白井 智子 (姫路日仏協会会長、神戸大学・兵庫県立大学 講師・研究員)

後援: 在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ、兵庫県中播磨県民センター、姫路市、姫路市教育委員会、朝来市、福崎町、市川町、神戸町、公益財団法人姫路市文化国際交流財団、銀の馬車道ネットワーク協議会、神戸大学国際文化科学研究推進インスティテュート

協賛: 但陽信用金庫、伊東電機株式会社

協力: 下関市立美術館、姫路市立美術館、姫路市埋蔵文化財センター、株式会社シルバー生野、

神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター

本展は、中播磨県民センター中播磨地域づくり活動応援事業および公益財団法人姫路市文化国際交流財団の助成事業の一環として実施しています。

AMBASSADE
DE FRANCE
AU JAPON
Liberté
Égalité
Fraternité

INSTITUT
FRANÇAIS
アンスティチュ・フランセ

「よろず相談信用金庫」
但陽信用金庫

ITO DENKI